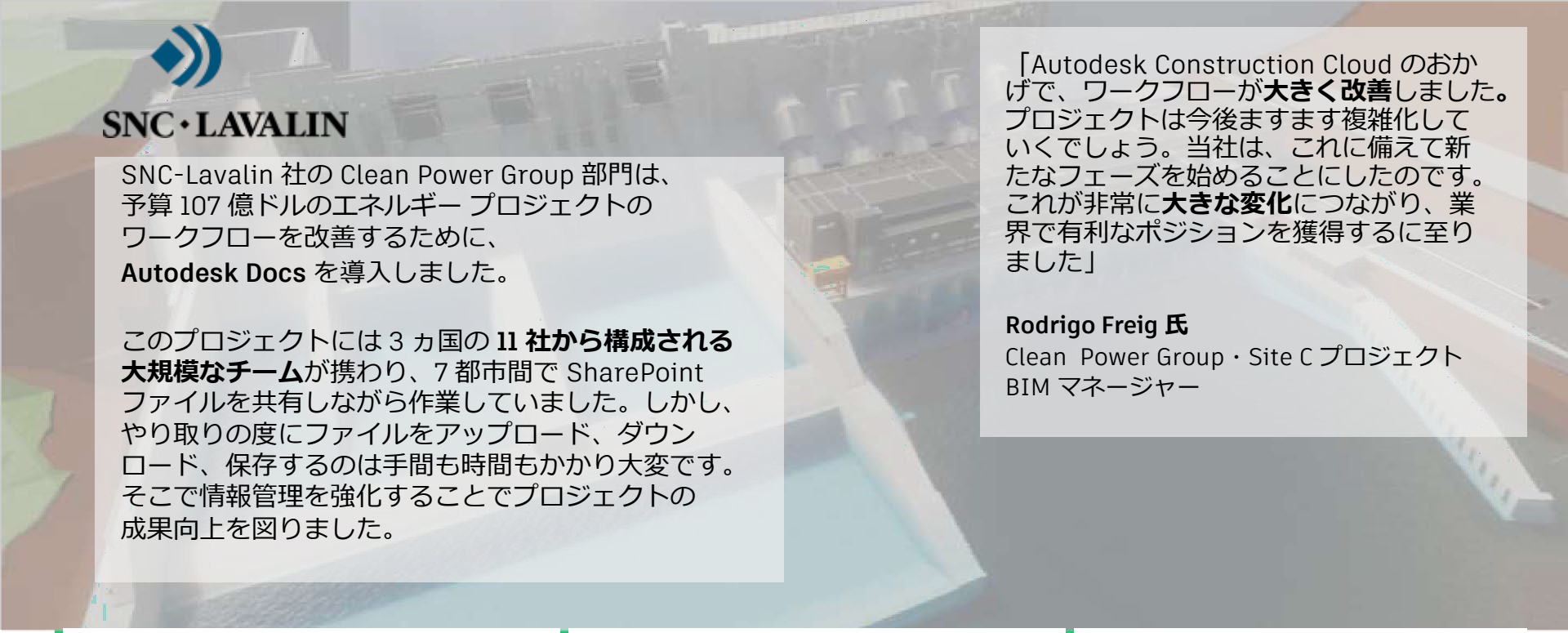
SNC·LAVALIN

プロジェクトの改善

情報管理



SNC・LAVALIN

SNC-Lavalin 社の Clean Power Group 部門は、予算 107 億ドルのエネルギー プロジェクトのワークフローを改善するために、**Autodesk Docs** を導入しました。

このプロジェクトには 3 ヵ国の **11 社から構成される大規模なチーム**が携わり、7 都市間で SharePoint ファイルを共有しながら作業していました。しかし、やり取りの度にファイルをアップロード、ダウンロード、保存するのは手間も時間もかかり大変です。そこで情報管理を強化することでプロジェクトの成果向上を図りました。

「Autodesk Construction Cloud のおかげで、ワークフローが**大きく改善**しました。プロジェクトは今後ますます複雑化していくでしょう。当社は、これに備えて新たなフェーズを始めることにしたのです。これが非常に**大きな変化**につながり、業界で有利なポジションを獲得するに至りました」

Rodrigo Freig 氏
Clean Power Group・Site C プロジェクト
BIM マネージャー

20 時間

節約できた情報管理の作業時間

（1 週間あたり）

4 時間

節約できた作業時間

（製図者 1 人あたり）

4.5 日

わずか 1 時間のトレーニング セッション後に、165 人のユーザーが Autodesk Docs で作業できるようになるまでの所要時間

課題

3 ヵ国 11 社の大規模なチームが携わるこのプロジェクトを成功させるためには、しっかりとしたコミュニケーションが欠かせません。

注目度の高いプロジェクトであったため、設計エンジニアリング チームは外部からプロジェクトにアクセスすることはできませんでした。7 都市間でファイルを共有するために、チームは SharePoint を使用してローカル ネットワークをセットアップし、ファイルを交換する必要がありました。

しかし、大容量のモデルが多数使用されたため、ファイルを毎回アップロード、ダウンロード、保存しながらやり取りすることは手間と時間がかかる大変な作業となっていました。同社はこのプロセスを改善するとともに、有能な従業員をもっと活用したいと考えました。

SNC・LAVALIN

ソリューション

チームは Autodesk Docs を完全に導入する前に、プロジェクトの一部でソフトウェアをテストすることにしました。15 のモデルと、モデルがリンクされた 4 つの親ファイルで発電所を構成し、そこから施工図を作成しました。

その後 BIM Collaborate Pro を導入し、情報フローと親ファイルの改訂を管理しました。テスト運用は成功に終わり、SNC- Lavalin とパートナー企業は、プロジェクトを混乱させずに導入するために最適なタイミングを検討しました。

そしてオートデスクと提携し、システム全体をアップグレードすることにしました。同社は 130 以上の Autodesk Revit ソフトウェア ファイルを含むプロジェクトをセットアップするとともに、ローカル ネットワークのセットアップをコピーしました。そして、ユーザー 165 人を BIM Collaborate Pro にオンボーディングするプロセスをとても円滑に進めることができました。

SNC·LAVALIN

結果

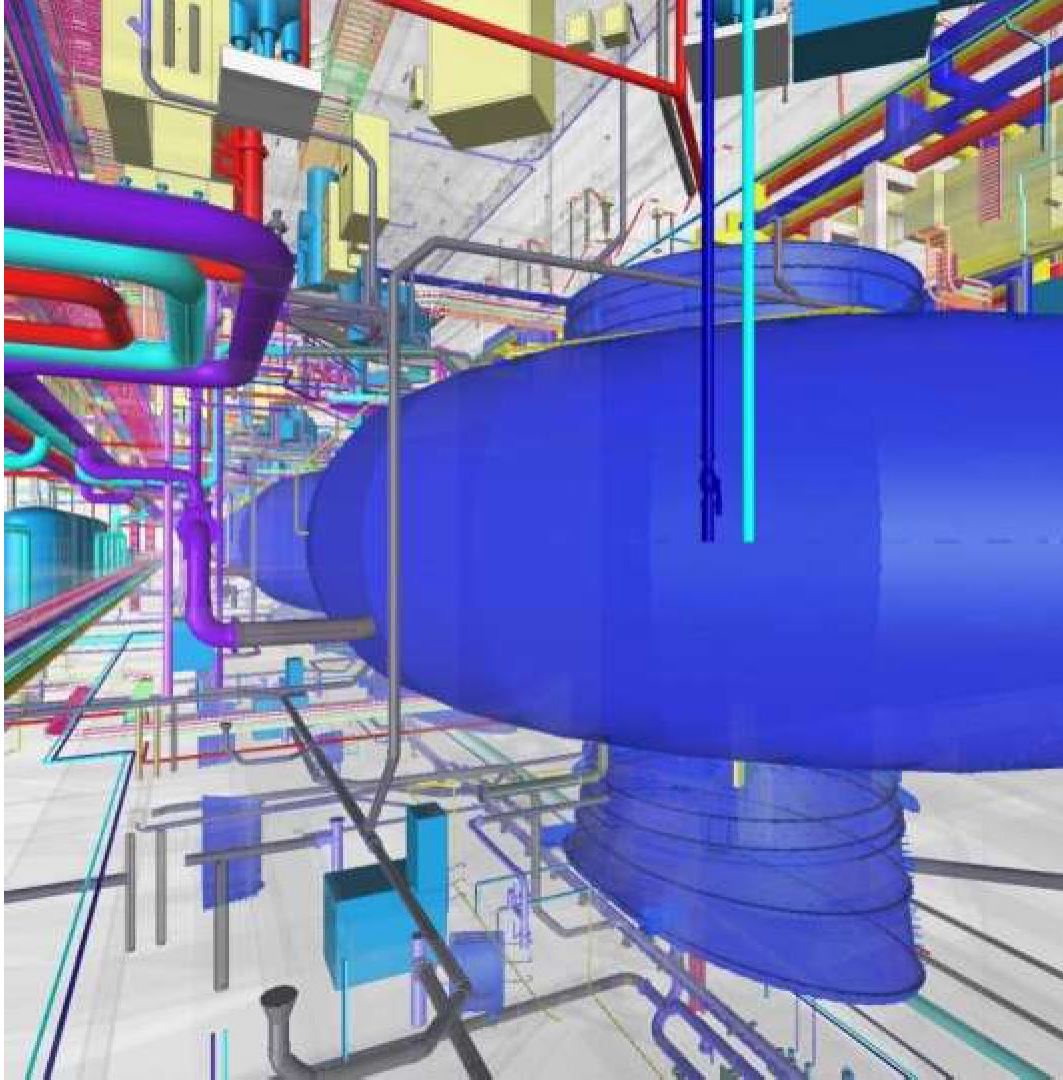
情報管理にかかる時間を **1 週間あたり約 20 時間** 節約しました。

リアルタイムで変更を加えたりレビューしたりできるようになりました。

変更後すぐにレビューできるようになったことで、**製図者 1 人あたりの作業時間が最大 4 時間短縮**しました。

エンジニアリング設計チームは、わずか 1 時間のトレーニング セッションを行っただけで、**165 人のユーザー**による Autodesk Docs 上のプロジェクトの運用を**わずか 4.5 日で開始**できました。

SNC・LAVALIN



Autodesk Construction Cloud のおかげで、ワークフローが**大きく改善**しました。プロジェクトは今後ますます複雑化していくでしょう。当社は、それに備えて新たなフェーズを始めることにしたのです。これが非常に大きな変化につながり、業界で有利なポジションを獲得するに至りました。

Rodrigo Freig 氏
Clean Power Group・Site C プロジェクト
BIM マネージャー

SNC・LAVALIN